

戸建て賃貸を拡充

神奈川を重点エリアに

検査ランデックス

土地活用を提案する検査ランデックス（東京都新宿区、日置文彦社長）は、戸建て賃貸住宅の「プライムアセット」シリーズに、北欧風の外観デザインを採用した「トレオ」新たにラインアップに加え

余7商品に拡充した。木目調のアクセントを効かせた温もりのある外観に特徴を持たせた。価格は、20坪プランで税



小世帯向けに吹き抜けプランも用意した戸建て賃貸「トレオ」

別78.3万円から（2棟セツトの場合）。
更に、ディングスや小世帯の入居を想定して、吹き抜けを設けた10プランも用意した。

同社は、消費税や相続税の増税を受けて、前の期を大幅に上回る年間160棟を東京を中心とする首都圏で前期に供給した。

日置社長は、「10棟を超え、多棟現場も増えており、棟単位で売却できる出口戦略を見据えた当社の土地活用提案にオーナーの関心も高まっている」と実績を分析している。3月に出店し、営業を開始した神奈川県での受注拡大を織

り込み、今期は年間200棟の供給目標を掲げている。

5月23〜25日には「戸建賃貸土地活用」と称した完成現場見学会を東京都下と横浜市内で開く。西東京市下保谷1の2の17（全2棟）と、横浜市旭区中希聖が丘152の1（全7棟）の2カ所。時間はいずれも午前10時〜午後5時。

問い合わせは、0120（443）743へ。